

平成21年度
京田辺市立田辺小学校
学校だより
平成22年3月18日



「た・な・べっ子」
た・・・たくましいからだと心
な・・・なかよし
べ・・・べんきよう

学校評価 特集号 - 評価結果の公表-

本校では、学校の教育目標の達成と信頼される学校づくりの一層の推進を図ることを目的として、学校評価を行います。今回、関係者評価委員会で評価していただいた内容及び保護者アンケート、児童アンケートの結果をお知らせします。学校では、保護者アンケート及び児童アンケート(一部)の結果を踏まえて、まず自己評価を行いました。関係者の方には、学校のさまざまな行事や授業を参観していただきましたので、自己評価が適切にできているのか、また外部の方から見ていただいたご意見を聞かせていただきました。

これらの評価の結果を来年度の本校の教育活動に生かしていくよう、努力します。

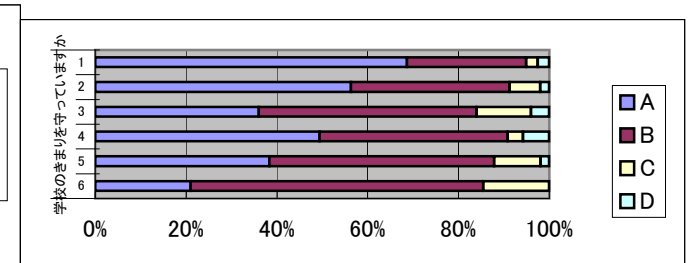
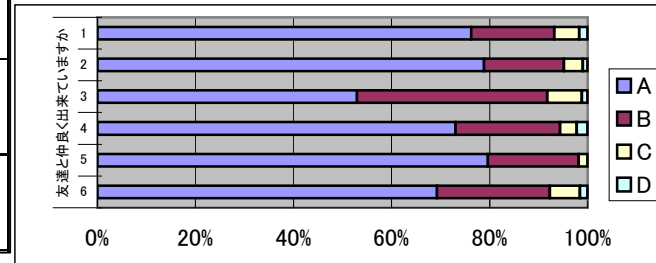
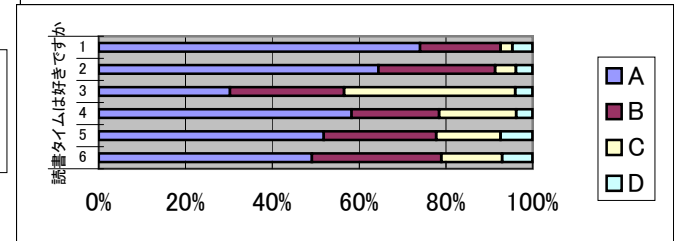
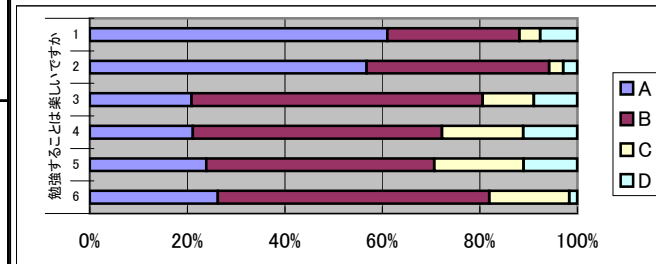
評価領域	重点目標(観点)	自己評価	学校関係者評価
1 教育目標と経営方針	○学校教育目標や目指す児童像を保護者・児童にわかるようにするとともに、経営方針を保護者・地域の人々に知らせ、学校評価を行う。	○「目指す児童像」の教室掲示、学校説明会・オープンスクールデーの開催、学校だよりの発行などを通して、保護者や地域の人々に積極的に教育活動を公開し、学校経営に対する理解を得られた。	A
2 組織運営	○3プロジェクトによる教育課題を全校組織で取り組んでいる。	○「学力」「生き方」「からだ」それぞれのプロジェクト独自の取組を進めることができた。	B
3 安全管理	○学校危機管理マニュアルを作成し、全教職員がその内容について理解を深め、対応できるようしている。	○毎年、火災・防犯などの避難訓練を実施し、内容も充実している。児童は、落ち着いて避難行動をとることができた。	B
4 情報・文書管理	○教育目標や経営方針、教育活動の様子について、積極的に情報を発信している。	○学校だよりやホームページで、学校教育活動の様子を積極的に発信した。ホームページのリアルタイムな更新が難しかった。	B
5 家庭・PTA・地域社会との連携	○教職員は、積極的にPTA活動や地域行事等に協力している。	○ふるさと田辺体験活動へは、多くの教職員が参加した。	B
6 各教科指導	○習熟度別・課題別・学習方法別の少人数授業、チームティーチング等、指導形態や指導方法の工夫を行い、学力の充実・向上、基礎・基本の定着に努めている。	○学力プロジェクトを中心に、「基礎基本を大切にし、表現力の育成と聞く力の向上を目指し、学ぶことに喜びを持つ児童を育てる指導のあり方」の研究を進めた。物語文の登場人物の心情を読みとり、その内容を工夫して表現できる児童が育ちつつある。保護者からも学力を高める取組、わかりやすい授業の実施に対する理解が得られた。勉強することが楽しいと感じている児童も多い。	B
7 道徳	○「道徳の時間」には、児童の心に響く指導を行い、道徳的な価値の自覚を深め、道徳的実践力を育成している。	○心に響く道徳の授業、日常生活や他の教科等と関連させた道徳の授業の進め方などの研究を進めた。学校活動のさまざまな場面で、児童のやさしい姿を見ることができるようになった。保護者からは、思いやりの気持ちが育っているという評価が高い。	B
8 生徒指導	○一人一人の生活実態の把握や内面理解に努め、信頼関係に基づいた指導を行い、個々の課題解決を図っている。	○全教職員が、児童の内面理解に努め共通理解して児童の指導にあたった。保護者からは、教師が保護者の悩みや相談に親身に対応してくれるという評価が高い。	B
9 人権教育	○互いの個性や価値観の違いを認め、いじめをなくし、自己を大切にして、他者を尊重する態度や実践力を養っている。	○生き方プロジェクトを中心に、「自分を大切にし、心豊かに輝く児童を育てる指導のあり方」の研究を進めた。自分や友達のことを見つめるなど、互いの気持ちを大切にできる子どもが育ってきている。	B
10 情報教育	○教育活動全体を通して、情報及び情報手段を主体的に選択し活用する能力と態度を育成している。	○教科指導などさまざまな場面で情報機器を活用した授業に取り組んできた。また、児童が情報を正しく選択・活用する力をつけるための指導を総合的な学習の時間や道徳の時間などに行った。	B

H21年度保護者アンケート集計1

回収数340 回収率72%

番号	内 容	A	B	C	D	無記入	合計
1	学校は、子どもの学力を高めようと努力している	31%	57%	9%	1%	2%	100%
2	先生たちは、分かりやすい授業をしている	30%	57%	9%	2%	3%	100%
3	学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる	21%	54%	17%	1%	7%	100%
4	先生たちは、子どもをよく理解し適切に評価してくれている	29%	54%	13%	0%	4%	100%
5	先生たちは、保護者の悩みや相談に親身に対応してくれている	34%	52%	10%	3%	1%	100%
6	先生たちは、子どもの間違った行動には厳しく指導している	31%	46%	16%	2%	5%	100%
7	先生たちは、実際に体験して学ぶ機会を設けている	28%	52%	13%	1%	6%	100%
8	学校は、子どもの健康な体を作るために努力している	25%	57%	13%	1%	4%	100%
9	学校は、思いやりなど豊かな心を育てるために努力している	25%	53%	16%	0%	5%	100%
10	学校は、学校だより、説明会等で教育方針をわかりやすく伝えている	34%	56%	9%	0%	1%	100%
11	学年・学級だより等は、子どもたちの学習や活動の様子をわかりやすく伝えている	36%	50%	12%	0%	1%	100%
12	学校は、保護者が学校行事や授業を参観する機会を多く設けている	54%	41%	4%	0%	1%	100%
13	学校の施設・設備は、学習環境として満足できる	11%	48%	35%	4%	3%	100%
14	学校は、清潔で掃除が行き届いている	8%	51%	34%	5%	2%	100%
15	学校の掲示板は、子どもたちの学習や活動の様子がよくわかる	22%	51%	21%	0%	6%	100%
16	学校は、危険箇所などへの配慮が十分な安全である	14%	55%	25%	1%	5%	100%
17	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている	49%	43%	7%	2%	0%	100%
18	子どもは、学校や学級で楽しい友達関係を持っている	42%	49%	6%	1%	2%	100%
19	子どもは、意欲的に学習に取り組んでいる	31%	45%	21%	3%	1%	100%
20	子どもは、学校の宿題をきちんとしている	57%	33%	8%	2%	1%	100%
21	子どもは、学校の忘れ物は少ない	31%	47%	18%	3%	0%	100%
22	子どもは、思いやりの気持ちが育っている	31%	56%	11%	1%	1%	100%
23	子どもは、体力がある	34%	45%	20%	1%	0%	100%
24	子どもは、我慢強い	20%	49%	28%	3%	1%	100%
25	子どもは、元気よくあいさつをする	17%	43%	36%	3%	1%	100%
26	子どもは、社会のルールや学校のルールを守っている	33%	57%	7%	1%	2%	100%
27	学校は、保護者や地域と連携して取り組んでいる	27%	60%	10%	1%	2%	100%
28	地域は、自分の子どもだけでなく、地域の子どもにも関心(安全を含む)を払っている	21%	60%	14%	1%	4%	100%
29	家庭では、しつけや基本的な生活習慣に注意を払って指導している	31%	64%	3%	0%	1%	100%
30	子どもを田辺小学校へ通わせてよかった	41%	46%	4%	0%	8%	100%

児童アンケート結果



学校関係者評価

学校関係者評価委員 (13名)
 委員長 大崎 勲 様 (学校評議員)
 副委員長 中村 郁也 様 (民生児童委員)
 委 員 田中 信彦 様 (学校評議員)
 浅野 玲子 様 (学校評議員)
 野引 政芳 様 (学校評議員)
 里村 真隆 様 (老人会)
 北川 智子 様 (老人会)
 安岡 まさみ 様 (主任児童委員)
 西川 良市 様 (20年度PTA会長)
 安田 正紀 様 (21年度PTA会長)
 岸 陽子 様 (同志社大学生)
 福田 すみれ 様 (同志社大学生)
 村山 光 様 (同志社大学生)

○「教育方針」や「経営方針」という核になる部分に対する評価は高い。

○評価の低い項目については、次年度以降、重点目標の設定の方法・内容、アンケートの項目の検討が必要である。

○また、具体的な改善方法を考えて、実際に取り組んでいく。

保護者の皆様にはアンケートで御協力いただき、ありがとうございました。皆様方からいただいたご意見を参考に、今後も皆様と協力して学校教育を推進していきたいと考えています。よろしく願います。